

2022年 共通テスト裏科目対策講座について

2022年9月29日
ver 1.1

1. 期間

12月25日（日）～12月29日（木） 全5日間

2. 授業時間

1限	8:00～10:00	4限	15:20～17:20
2限	10:20～12:20	5限	17:40～19:40
3限	13:00～15:00	6限	20:00～22:00

3. 受講料

16,500円（税込）

* 非会員の方（2年以内に集中授業または通常授業を受けた方を除く）は集中授業入会金5,500円（税込）をご納入ください。

4. 手続き方法

原則として、どの講座も定員締切の場合を除いて自由に受講できます。

申込受付期間：10月26日（水）～12月22日（木）

窓口	取扱時間	月～金 15:30～20:30 土 13:00～18:00 日 休業
	手続方法	以下のものを受付窓口にお持ちください。 1. 受講申込書 2. 受講料現金 または 払込受領証（ATM使用の場合は「ご利用明細」）
オンライン	取扱時間	24時間
	手続方法	以下のものを準備しヴェリタスホームページ内の専用申込フォームよりお申し込みください。 1. 払込受領証（ATM使用の場合は「ご利用明細」）の写真 または スキャンデータ

(1) 受講料は下記のいずれかの口座にお振込みいただくか、ヴェリタス窓口でご納入ください。

1. 三菱UFJ銀行（0005）	本郷支店（351）	普通 4552175	東京理学会社（トクヨウガカイヤ）
2. ゆうちょ銀行（9900） （ゆうちょ銀行より）	記号 00140-2	番号 46586	東京理学会社（トクヨウガカイヤ）
3. ゆうちょ銀行（9900） （他行より）	東京支店（019）	当座 0046586	東京理学会社（トクヨウガカイヤ）

* 振込手数料はご本人様負担とさせていただきます。

(2) 手続き完了時に受講票をお渡しします。テキストの受け取り、講座受講の際に必要なになりますので初講日にお持ちください。テキストは初講日に教室で配布します。

講座名／時間／講座コード	内容紹介		
<p>地理 「大学入学共通テスト 地理 対策講座」</p> <p>担当講師：佐久間</p> <table border="1" data-bbox="83 633 248 691"> <tr> <td data-bbox="83 633 248 691">6限</td> <td data-bbox="248 633 417 691">CG</td> </tr> </table>	6限	CG	<p>「地理」とは、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ある事象の広域的な分布を把握し、分布の規則性や地域差の原因を考える「系統地理」 ・ある地域を構成する多様な項目を整理し、世界の諸地域の関係性と相違点を考える「地誌」 <p>の2つの側面から、地球上にみられる多様な現実の理解をめざす学問です。特に、グローバリゼーションの進んだ現代世界における諸課題は、問題のあらわれ方が地域により異なるため、事象の普遍性と地域性の両側面を関連づけて理解する必要があります。</p> <p>こういった科目の特性から、大学入学共通テストにおいても、単なる知識の量だけではなく、地理的概念の正確な理解力と地図やデータの精密な読解力が問われるため、語句や地名、統計などの丸暗記では高得点は望めません。</p> <p>本講座ではまず、地球上にみられる多様な現実を読み取るための、必要最低限の基礎知識を整理します。その上で、身につけた確かな基礎知識を利用して、様々な事象の因果関係・問題点を考える能力を鍛えてゆき、多くの受験生が苦手とするグラフや統計の読み取り問題であっても、確実に解答できる実力を養成することを目指します。</p>
6限	CG		
<p>倫理 「大学入学共通テスト 倫理 対策講座」</p> <p>担当講師：田中</p> <table border="1" data-bbox="83 1203 248 1280"> <tr> <td data-bbox="83 1203 248 1280">6限</td> <td data-bbox="248 1203 417 1280">CET</td> </tr> </table>	6限	CET	<p>高校の「倫理」では、多くの思想家とその思想の一端を学びます。その際に重要なのは、それらを暗記することではなく、①どのような社会（政治体制・人々の暮らし・宗教・文化）において、②どのような思想的問題が生じているのか（政治的自由の問題や、宗教の意味についての問題を含む）、③思想家はいかなる問題を見出し、それをどのような人々と共に思索したか、④その思想がのちの時代にどのような影響を与えたのか、⑤ある時代の思想家たちが、いかなる理由でどのように分類されていくかを理解することです。いかなる抽象的な思想も、人々が生きている現実と切り離されて、また先人の恩恵や後代への影響を無視して存在することはできません。</p> <p>本講座では、①②と③を結びつけたうえで④⑤を見ることで、思想史の流れを物語として把握します。その際に重視するのは、ひとつひとつの語の用い方に最大限の注意を払う仕方です。というのも、思想における武器は言葉のみですので、思想家たちは自分が用いる言葉が何を指し示すかということに意識的にならざるを得ず、類似したものの中に差異を見出す作業こそが重要だからです。また、文章の理解それ自体も重要となります。日本語の文章を厳密に読解し、類似した内容の差異を認識するという作業ができないと、大学入学共通テストにおける解答ができません。この講座を通じて、文章を読むときにはどこに着目すべきかを確認しながら、正確に解答を導きだせる力を身につけましょう。</p>
6限	CET		